

予算特別委員会記録

1. 日時 平成28年12月7日(水)
午前10時22分 開会
午前10時54分 閉会
2. 場所 白鷹町役場 議場
3. 議題 (1) 議第116号 平成28年度白鷹町一般会計補正予算(第6号)について
(2) 議第117号 平成28年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について
(3) 議第118号 平成28年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算(第2号)について
(4) 議第119号 平成28年度白鷹町介護保険特別会計補正予算(第2号)について
-

○出席委員(13名)

2番	渡部善美	委員	3番	笹原俊一	委員
4番	佐々木誠司	委員	5番	小口尚司	委員
6番	小形輝雄	委員	7番	田中孝	委員
8番	山田仁	委員	9番	奥山勝吉	委員
10番	石川重二	委員	11番	佐藤京一	委員
12番	菅原隆男	委員	13番	関千鶴子	委員
14番	今野正明	委員			

○欠席委員(なし)

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	佐藤誠七
副町長	横澤浩
教育長	沼澤政幸
総務課長	松野芳郎
税務出納課長	田宮修

企画政策課長	湯	澤	政	利
企画主幹	永	野		徹
町民課長	中	村	裕	之
健康福祉課長	齋	藤	春	美
産業振興課長	齋	藤	重	雄
農林主幹併 農業委員会事務局長	菅	間	直	浩
建設水道課長	今	野	秀	一
病院事務局長	渡	部	町	子
教育次長	菅	原	良	教
総務課長補佐	長	岡		聡
財政係長	小	林		裕
監査委員	竹	田	謙	一
農業委員会会長	樋	口	太	一

○職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	樋	口		浩
係長	橋	本	達	也
書記	佐	藤	圭	子

開 会

〈午前10時22分〉

○開会の宣告

○委員長（菅原隆男） ご参集まことにご苦労さまでございます。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日開催の第7回白鷹町議会定例会本会議において、本委員会に付託された平成28年度白鷹町一般会計補正予算（第6号）ほか3件の補正予算について審査を行います。

審査の方法は、お手元に配付の文書表のとおりであり、一般会計から順に平成28年度補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行った後、議案番号順にそれぞれ採決したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） ご異議がないので、そのように進めることに決しました。

なお、質問される方、答弁なされる方はそれぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。また、質問される方はページを示してください。

○議第116号の説明、質疑

○委員長（菅原隆男） それでは、議第116号 平成28年度白鷹町一般会計補正予算（第6号）についてを議題といたします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。松野総務課長。

○総務課長（松野芳郎） ご説明申し上げます。

概要の2ページをお開きいただきたいと思います。

一般会計補正予算における歳入歳出の主な事項につきまして、ご説明いたします。

初めに、概要でございますが、過疎地域等集落ネットワーク圏形成事業や臨時福祉給付金給付事業等の国の補正予算事業への対応を初めといたしまして、こども園施設型給付費負担金や保育園運営委託料、保育所等における業務効率化推進事業等の福祉関連施策のほか、農地費のため池や土木費の水路の維持工事等について対応をいたすものでございます。

次に、歳入についてご説明申し上げます。款、補正額及び概要について説明を申し上げます。

13款国庫支出金、9,715万7,000円。まず、国の平成28年度補正予算対応分でございます。過疎地域等自立活性化推進交付金1,100万円、内容でございますが、継続的な集落の維持、活性化を図るため、鷹山地区の複数の集落で構成される「集落ネットワーク圏」における取り組みを支援する事業に対しての交付金でございます。臨時福祉給付金

4,549万7,000円、国の経済対策の一環といたしまして、所得の低い方を対象に支給する給付金及び事務費に対するの補助金でございます。

続いて、既決事業の調整等でございます。子どものための教育・保育給付費負担金3,573万6,000円、子ども・子育て支援交付金130万2,000円、保育所等における業務効率化推進事業費補助金225万円、概要でございますが、民間保育所等で実施するICT化推進に向けた保育システムの購入に必要な費用を支援する事業に対するの補助金でございます。

14款県支出金、2,747万7,000円。国の28年度補正予算対応分でございますが、地籍調査事業1,515万3,000円。

既決事業の調整等でございます。子どものための教育・保育給付費負担金1,786万8,000円、行旅病死亡人取扱費負担金15万8,000円、内容でございますが、行旅死亡人取扱費用に対するの負担金でございます。放課後児童健全育成事業117万9,000円、子どものための教育・保育給付費補助金50万7,000円、地域少子化対策重点推進交付金225万円の減額でございます。多面的機能支払交付金642万7,000円の減額でございます。全国在宅障害児・者等実態調査費3万6,000円、在宅の障害児・者等の生活実態とニーズを把握する調査事業に対するの委託金でございます。

16款寄附金、1,600万円。一般寄付金100万円、ふるさと応援寄附金1,500万円。

17款繰入金、750万円。ふるさと応援基金繰入金でございます。

18款繰越金、3,174万1,000円。一般財源として充当をさせていただくものでございます。

19款諸収入、350万1,000円。宝くじ収益金市町村交付金349万3,000円、内容でございますが、県市町村振興協会において、従来の交付金に加えまして、サマージャンボ宝くじ収益金及びその運用益を積み立てた基金を財源といたしまして、総額2億円を均等割30%、人口割70%で案分して交付する交付金でございます。

20款町債、860万円。国の28年度補正予算対応分でございますが、公共事業等債でございます。

歳入合計、1億9,197万6,000円。

続いて、歳出についてご説明申し上げます。

1款議会費、1万6,000円。事務局及び共同事務費の追加計上でございます。

2款総務費、3,538万1,000円。過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業1,200万円、内容につきましては、鷹山地区が実施する集落ネットワーク圏計画策定や活性化プラン策定、耕作放棄地を活用した稼ぐ力の創出、除雪ボランティア体制の構築、地域文化伝承、交流・移住促進対策などの鷹山地域コミュニティ活性化事業について支援するための対応でございます。ふるさと応援費2,250万円、寄附者の増加見込みによる基金積み立て及び謝礼についての追加計上でございます。

3 款民生費、1 億1,303万3,000円。臨時福祉給付金給付事業4,550万7,000円、臨時的な措置である給付金について、国の経済対策の一環として、所得の低い方を対象に平成29年4月から平成31年9月までの2年半分を一括で支給するための対応でございます。全国在宅障害児・者等実態調査事業3万7,000円、障害者施策の推進に向けた検討の基礎資料として、在宅の障害児・者等の生活実態とニーズを把握する委託調査を実施するための対応でございます。町外地域型保育給付費負担金及びこども園施設型給付費負担金4,382万3,000円、入所実績及び保育単価の改定等に基づく追加計上でございます。保育所等における業務効率化推進事業300万円、3つの園において保育士の業務負担軽減を図るために実施するICT化推進に向けた保育システムの購入に必要な費用を支援するための対応でございます。婚活サポート事業25万円の減額、事業実績見込み等に基づく調整でございます。保育園運営委託料1,425万6,000円、入所実績及び保育単価の改定等に基づく追加計上でございます。放課後児童健全育成事業353万6,000円、放課後児童クラブに係る補助基準額の変更等による事業費調整のための対応でございます。

4 款衛生費、84万9,000円。再生可能エネルギー推進事業でございまして、補助申請実績等に基づく追加計上でございます。

6 款農林水産業費、3,201万3,000円。農地費962万6,000円、ため池等の安全対策を初めとした維持補修工事等の追加計上でございます。予定箇所といたしましては、荻の窪ため池、金山沢水路等を予定しております。川戸・金剛地区ため池等整備事業、28年国補正対応分でございます。868万円でございます。国の補正予算に対応するための県事業負担金の追加計上でございます。多面的機能支払交付金事業856万9,000円の減額、事業実績見込みに基づく調整でございます。地籍調査事業費2,159万8,000円、国の補正予算の配分を受けまして、平成29年度実施予定分を前倒して実施するための対応でございます。

7 款商工費、70万円。商工振興費20万円、情報産業拠点施設の修繕を行うための対応でございます。観光費50万円、観光施設の修繕を行うための対応でございます。

8 款土木費、810万円。町道維持補修費200万円、路面補修等の安全対策に係る維持補修工事の追加計上でございます。河川水路維持事業費290万円、予定箇所といたしましては、金山沢土砂浚渫、元の沢水路整備、源八沢水路整備を予定しているところでございます。

9 款消防費、29万4,000円。消火栓設置事業費25万5,000円、消火栓の老朽化に伴う修繕への対応でございます。

10 款教育費、159万円。小学校管理費40万円、蚕桑小学校ほか施設修繕への対応でございます。文化交流センター費68万4,000円、文化交流センターの施設修繕等への対応でございます。スキー場運営事業費40万円、スキー場の施設修繕等への対応でございます。

歳出合計、1億9,197万6,000円。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 説明が終わりました。

質疑を行います。

初めに、歳入一括。補正予算説明書の3ページから5ページまで、概要書では2ページから3ページです。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 次に進みます。

続いて、歳出について一括して質疑を行います。

補正予算説明書の6ページから11ページまで、概要書では3ページから6ページです。10番、石川委員。

○10番（石川重二） 10款の教育費の中の文化交流センター、あゆ一むのことだと思っておりますが、利用による瑕疵があったのか、それとも経年劣化で修繕するのか。余りたっていない時期なので、68万円もの修繕内容について、お聞きしたいと思います。

○委員長（菅原隆男） 菅原教育次長。

○教育次長（菅原良教） お答えいたします。

文化交流センターの修繕費でありますけれども、この内容につきましては、ギャラリーの空調機、エアコンですけれども、それが時々とまるという状況がございました。その頻度が、何か大分多くなってきたということもございまして、その対応を図るということで今回補正をさせていただくものでございます。

○委員長（菅原隆男） 4番、佐々木委員。

○4番（佐々木誠司） 概要書5ページの、6款農林水産業費についてお伺いいたします。

多面的機能支払交付金事業で856万9,000円の減額となっておりますが、この辺の理由についてお聞きします。

○委員長（菅原隆男） 菅間農林主幹。

○農林主幹（菅間直浩） お答えいたします。

多面的機能支払につきましては、町内の農地の大部分で取り組んでいただいているところでございますが、当初予算では18地区を想定して予算化しておりました。実質的には、そのうち2地区は今年度は取り組まないということで、その分の減額が一番大きいものでございます。

それから、多面的機能支払の中のさまざまな支払い項目があるのですが、長寿命化の部分の交付金につきまして、国全体の中で非常に要望額が大きかったということで、単価について1割ほどカットになってきたという部分もございました。その部分が約370万円ほどあるのかなと思っておりますけれども、その2つが大きな要因かなと思っております。

○委員長（菅原隆男） 4番、佐々木委員。

○4番（佐々木誠司） 18地区を予定したうち、2地区に関しては取り組まなかったというのですが、その理由などわかればお聞かせください。

○委員長（菅原隆男） 菅間農林主幹。

○農林主幹（菅間直浩） この18地区の想定というものは、基本的にはまず多面的の支払交付金事業とともに中山間の直接支払事業も同時に取り組んでいらっしゃるところが多いわけですが、その辺を想定して予算化をさせていただいたところです。

ただ、実際その地域での話し合いの中で、中山間でもらっている分ですと間に合わせるというような考え方の地区であるとか、あとはなかなか地域内で、その活用なり、それから申請の事務なりいろいろな話し合いの中で、最終的にまとまるまでいかなかったというようなお話をお聞きしているところでございます。

○委員長（菅原隆男） 4番、佐々木委員。

○4番（佐々木誠司） やっぱり最近では高齢化に伴って、また若い人たちは平日は働きに出かけると、日曜日はそれなりにやっぱり子育てに関して忙しかったりと、なかなかこういう地域のことに外向く機会がないのかなという感じがします。高齢化に伴って、なかなか力不足でできないという地域がもしあるとすれば、どういうふうにしるということはないのですが、今後そういったところのケアと申しますか、考えていく必要もあるのかなと思ったところでした。以上です。

○委員長（菅原隆男） 10番、石川委員。

○10番（石川重二） 先ほどの質問の答えのありました空調施設なんですけど、何年使って、そんな修理が必要になったのか。何か機械が安物だったのでしょ。その辺お聞きしたいと思います。

○委員長（菅原隆男） 菅原教育次長。

○教育次長（菅原良教） お答えいたします。

使用年数については、オープンをしてからということですので、おおむね10年ぐらいになるのかなと思っておりますが、やっぱり機器の耐用年数からいけば、だんだんそういう時期なのではないかと考えているところでございます。

○委員長（菅原隆男） ほかにございせんか。9番、奥山委員。

○9番（奥山勝吉） 概要書の民生費について1つお伺いしますが、保育所等における業務効率化推進事業、これはICT化ということのようですが、セキュリティー対策はどのようになるのかお伺いしたいと思います。

○委員長（菅原隆男） 齋藤健康福祉課長。

○健康福祉課長（齋藤春美） お答え申し上げます。

今回のシステムの内容におきましては、各個人のものではなくて、個別に保育の毎日の業務におけるシステム管理ということで聞いておりますので、個人の部分の管理まで

はまだいかなような状況のシステムと捉えておりますので、セキュリティーの部分までは検討していない状況と捉えております。

○委員長（菅原隆男） 9番、奥山委員。

○9番（奥山勝吉） これは国の政策なんかを見ますと、各個人、園児の台帳も管理することになりますと、いろんな情報、出生時の記録なども当然ここに入ってくるようなことなのですが、その辺、今回はそこまでいかない部分の事業なのでしょうか。

○委員長（菅原隆男） 齋藤健康福祉課長。

○健康福祉課長（齋藤春美） お答え申し上げます。

将来的には、個人のお子さんの部分の管理まで入っていくと思われましても、当初でありますので、現段階ではそこまではいけなような状況で、とりあえず日課の業務における管理、年間のスケジュール管理等を考えているものでございます。

将来におきましては、個人の管理となりますと、やはりその部分のセキュリティーにおける徹底は考えていきたいと考えております。

○委員長（菅原隆男） 9番、奥山委員。

○9番（奥山勝吉） この事業においては、カメラ設置にも補助金が出るわけですが、カメラ設置というのは非常に大事な部分かなと思うのですが、この辺は将来的にはどのように考えているのか、お伺いします。

○委員長（菅原隆男） 齋藤健康福祉課長。

○健康福祉課長（齋藤春美） お答え申し上げます。

今回の事業におきましては、ICTの部分と、事故等におけるビデオカメラの導入という2つのメニューがございましたけれども、今回はICTの部分の補助と考えております。

将来的には、事故等、あと防犯等を考えれば、やはりそういう部分の整備もしていかなければならないと考えております。

○委員長（菅原隆男） 9番、奥山委員。

○9番（奥山勝吉） 概要書の6ページ、8款土木費の河川水路維持事業費290万円で、3カ所ほど事業名が出ているんですが、ちょっと予算的にどういう対応で、この予算が設定になったのか、説明を求めます。

○委員長（菅原隆男） 今野建設水道課長。

○建設水道課長（今野秀一） お答え申し上げます。

河川水路維持に関しましては、3カ所ほど予定してございます。初めの、金山沢土砂浚渫につきましては、中山地内の白鷹スキー場の北を流れます普通河川及び農業用水路となっております。この部分の県道の山形白鷹線と、その西側にあります中山三郷寒河江線間の普通河川部の土砂浚渫を予定しているものでございます。

次の元の沢水路整備につきましては、浅立地内の水路でございまして、このたび近前

の調査を行ったところ、水路設置について、若干高めに水路を設置しなければならないということで、舗装の復旧範囲が広がったことからの補正対応をお願いするものでございます。

また、3カ所目の源八沢水路整備につきましては、鮎貝赤坂新町地内でございまして、一部水路底板が打たれていないところがございます、河床の洗掘がありまして、側壁部の陥没があります。その対応を図るものでございます。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 9番、奥山委員。

○9番（奥山勝吉） 一部の補修対応みたいな説明ですが、これは将来的に、この部分についての改修とかそういう計画も踏まえた形での補修という取り扱いなのでしょうか。

○委員長（菅原隆男） 今野建設水道課長。

○建設水道課長（今野秀一） お答え申し上げます。

今回計上させている部分については、あくまでも一部補修ということでの対応でございます。

○委員長（菅原隆男） ほかにございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 第2表、債務負担行為補正及び第3表、地方債補正、その他全体的な事項で何かございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 質疑終結と認めます。

次に移ります。

○議第117号の説明、質疑

○委員長（菅原隆男） 議第117号 平成28年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。中村町民課長。

○町民課長（中村裕之） ご説明申し上げます。

概要書6ページをごらんいただきたいと思います。

国民健康保険特別会計、補正額3,500万円。概要についてご説明申し上げます。給付実績等に基づく保険給付費の調整の対応としまして、保険給付費3,500万円でございます。内容としましては、一般被保険者の高額療養費の追加補正でございます。高額な抗がん剤治療薬が保険適用になっているということや、心疾患手術などの治療に伴う高額療養費の給付が増加していることから、これまでの実績にあわせまして今後の給付見込みを精査した結果、増額補正を行うものでございます。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

○議第118号の説明、質疑

○委員長（菅原隆男） 次に、議第118号 平成28年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。今野建設水道課長。

○建設水道課長（今野秀一） ご説明申し上げます。

説明書の概要の6ページをごらんください。

農業集落排水特別会計、補正額60万円。施設管理費の汚水柵設置工事への対応ということで追加計上を図るものでございます。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

○議第119号の説明、質疑

○委員長（菅原隆男） 次に、議第119号 平成28年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。齋藤健康福祉課長。

○健康福祉課長（齋藤春美） ご説明申し上げます。

補正予算概要書6ページをごらんください。

介護保険特別会計の概要でございますが、補正額75万1,000円の補正を行うものでございます。内容につきましては、介護保険制度改正に伴うシステム改修への対応でございます。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

以上で質疑を終了します。

○議第116号の採決

○委員長（菅原隆男） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

初めに、議第116号 平成28年度白鷹町一般会計補正予算（第6号）について採決いたします。

議第116号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第117号の採決

○委員長（菅原隆男） 次に、議第117号 平成28年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第117号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第118号の採決

○委員長（菅原隆男） 次に、議第118号 平成28年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第118号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第119号の採決

○委員長（菅原隆男） 次に、議第119号 平成28年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第119号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（菅原隆男） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算4件の審査が終了いたしました。

なお、委員会審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

○閉会の宣告

○委員長（菅原隆男） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会

〈午前10時54分〉